

浜学園	5年		
	算数		
学習内容	4月の学習内容 第8回「数の性質（1）」 第9回「数の性質（2）」 第10回「数の性質（3）」		
家庭学習ポイント	<p>「数の性質（1）」では約数と倍数、2つのバスの同時発車、「余りが同じ」といった文章題、「数の性質（2）」では倍数判定法、2つの電球、2つの寺の除夜の鐘の文章題など、「数の性質（3）」では素数と素因数分解、ある数で割り切れる回数、末尾の0の個数の問題、異なる分数にかけて(割って)積がともに整数となる数、最小公倍数、最大公約数からの数当てなどについて学習します。入試問題においても、いわゆる「1行問題」で非常によく出題がある分野です。まずは約数、倍数の意味を正しく理解し、倍数や約数を書き出せるようにしておくこと、その上で計算や工夫によって問題を「楽に」「手際よく」解くことができる技術を習得することが大切です。「あまりが同じ」「不足が同じ」「あまり、不足とも違う」といった一行問題は模試や入試でも頻出です。倍数判定法に関しては$2 \cdot 3 \cdot 4 \cdot 5 \cdot 6 \cdot 8 \cdot 9 \cdot 11$をしっかり押さえておくことが重要です。$2 \cdot 4 \cdot 8$と$3 \cdot 9$はそれぞれ関連しておりセットで覚えると効率がいいでしょう。2つの電球や除夜の鐘の問題は、ある程度書き出して状況を「見える化」して考えることも重要で、すべてを計算式などで済ませようとしていると、かえって効率が悪く解き方になりがちです。割り切れる回数や積の末尾の0の個数に関する問題では、「その数で割れるということはどういうことか」「積の末尾に0が現れるということは、どの素数とどの素数をかけたことによるものか」を確実に把握することを意識して取り組むようにしましょう。</p>		
課題の把握と解決策	チェック1	2つの数の公約数は最大公約数の約数、ということを理解していますか？	チェック
	解決策	強く意識していなくても解ける問題は多いですが、確実に理解を深める意味で重要です	<input type="checkbox"/>
	チェック2	2つの数の公倍数は最小公倍数の倍数、ということを理解していますか？	チェック
	解決策	上記の約数と同様に、このようなことをしっかり理解しておくことが数に強くなる近道になります	<input type="checkbox"/>
	チェック3	6の倍数判定法について、自分の言葉で説明できますか？	チェック
	解決策	6は 2×3 なので、1の位が0・2・4・6・8のいずれかで各位の数の合計が3で割り切れる数ですね	<input type="checkbox"/>
	チェック4	公倍数の文章題では書き出しを確実にできていますか？	チェック
	解決策	すべてを数式等だけで解決しようとすると、かえって非効率な解き方になることが多いですね	<input type="checkbox"/>
	チェック5	1回1回の授業で「あやふや」「うろ覚え」が多く残っていませんか？	チェック
解決策	1回で扱う内容「解法のパターン」が多いので混乱しがちです。整理して共通点を見つけ出す学習を心がけましょう	<input type="checkbox"/>	
浜学園	5年		
	国語		
学習内容	4月の学習内容 「完全学習」 漢字・文法・和語・ことわざ・慣用句 「合格達成への礎」文学的文章・説明的文章		
家庭学習ポイント	<p>文法では、主語・述語・修飾語など文の要素について、また複文などを学習します。文中の主語・述語の関係を二組以上持っていて、それが対等でないものを、「複文」といいます。主語と述語の関係は文章読解にも記述問題にも関係する重要な知識なので、この単元でマスターするつもりで取り組みましょう。例文の主語と述語を□で囲んで、文中での位置をはっきりさせるのも効果的な学習方法です。今月は、1つの単元で多くの知識を学ぶこととなります。文法の理解が不十分のまま終わってしまう可能性が高いので、この単元をきっかけに、ご家庭内で知識問題の学習を習慣化して下さい。6年生では文法を学習する機会が減るので、5年生の間に、一通り理解しておくことが理想的です。4年生の間に、知識分野の学習が習慣づけられていないと、今月の授業ではモチベーションが下がるかもしれません。知識分野では、分からない漢字の問題が出てきたときにすぐに答えを見てしまうと、そのときはいいのですが比較的短期間で忘れてしまいがちです。答えを見る前に、文章全体の意味、漢字の意味を考えてみましょう。その上で「答え合わせ」をしてみてください。また漢字を覚える際にも、例文の中で覚えるようにしてみましょう。「完全学習」で知識を覚えながら、「合格達成への礎」の読解で漢字を意識して読み進めてみましょう。</p>		
課題の把握と解決策	チェック1	漢字の効果的な覚え方をわかっていますか？	チェック
	解決策	形を見て覚えるのがいいのか、書いて覚えるのがいいのかなど、お子さんによって最適な暗記法は違います	<input type="checkbox"/>
	チェック2	漢字や語句の学習について「いつ」「何を」という「ルーティン」が決まっている？	チェック
	解決策	「いつ」「何を」というルーティンを決めるとともに「どうやって」も決めることが大切です	<input type="checkbox"/>
	チェック3	公開学力テストのおしほはできていますか？	チェック
	解決策	テストで大切なのは「受けっぱなし」にしないことです。「どうして間違ったのか」などをしっかり見直しましょう	<input type="checkbox"/>
	チェック4	国語の家庭学習時間をちゃんと取れていますか？	チェック
	解決策	浜学園生はついつい算数にばかり時間をとられがち。国語の学習時間をルーティンでしっかり取ることが大切	<input type="checkbox"/>
	チェック5	ことわざ、慣用句を覚えていますか？	チェック
解決策	いずれのテストにも頻出です。特に「耳が痛い」など体の一部を使った慣用句はよく出題されます	<input type="checkbox"/>	
浜学園	5年		
	理科		
学習内容	4月の学習内容 第8回「メダカの育ち方」 第9回「プランクトンと食物連鎖」 第10回「太陽の動き」		
家庭学習ポイント	<p>「メダカの育ち方」は公開学力テストでも入試でも、あらゆるテストで頻出です。オスとメスの見分け方（背びれの切れ込み・しりびれの形）や卵の孵化までの様子など（並べ替え）、特によく出題されます。メダカの飼い方なども参考書や資料集などで確認しておきましょう。またメダカの走流性（流れに逆らって泳ぐ性質）などに関する問題も「どうしてそのように行動するのか」を説明できるようにしておきましょう。プランクトンについては、ベン図に当てはめていくイメージで整理しましょう。ケイソウやアオミドロなどの植物プランクトンの仲間、ミジンコやワムシなどの動物プランクトンの仲間、その2つの円が重なる部分にるのが、葉緑体を持ち光合成するにも関わらず、自分で運動するミドリムシ・ボルボックスといったイメージです。プランクトンに関連し、顕微鏡の使い方も学習します。使う際の順序についても、あらゆるテストによく出てきます。特に「横から見ながらプレパラートと対物レンズを近づけ、上から（接眼レンズを）のぞきながらプレパラートと対物レンズを遠ざけてピントを合わせる、という部分は重要です。「太陽の動き」については「日の出＝太陽の上の端が地平線から出る瞬間」「日の入り＝太陽の上の端が完全に地平線に隠れてしまう瞬間」（つまり日の出も日の入りも全く同じ図で表されるということ）を覚えておきましょう。</p>		
課題の把握と解決策	チェック1	「メダカについてのあれこれ」に即座に答えられますか？	チェック
	解決策	超頻出事項だけに完璧に。テキストや資料集でしっかり覚えておきましょう	<input type="checkbox"/>
	チェック2	プランクトンのイラストを見て名前を答えられますか？	チェック
	解決策	名前を知っているだけでなく、どのような形の生物か見分けられるようにしておきましょう	<input type="checkbox"/>
	チェック3	食物連鎖について「生産者」は何かを説明できますか？	チェック
	解決策	光合成で自ら栄養分を作り出す「植物」のことですが、植物プランクトンも含まれます	<input type="checkbox"/>
	チェック4	春分・夏至・秋分・冬至の太陽の南中高度を計算できますか？	チェック
	解決策	5年生の学習では「公式を覚える」だけでなく「どうしてその公式になるか」を説明できるようにしよう	<input type="checkbox"/>
	チェック5	日の出、日の入りの時刻から、南中時刻と昼の長さを計算できますか？	チェック
解決策	こちらも「公式丸覚え」ではなく、その公式になる理由を説明できるようにしておきましょう	<input type="checkbox"/>	
浜学園	5年		
	社会		
学習内容			
家庭学習ポイント			
課題の把握と解決策			チェック
			<input type="checkbox"/>
			チェック
			<input type="checkbox"/>
			チェック
			<input type="checkbox"/>
			チェック
			<input type="checkbox"/>